

初詣

住吉大社では、三が日には 200 万人以上の人々が初詣に訪れる。初詣は一年の最初に寺社仏閣を参拝するという習慣のことである。大晦日の真夜中前には、寒さにも負けず、第一本宮の賽銭箱に小銭を入れ、一年の幸運を祈る短い願いをするために長蛇の列ができる。境内には、参拝客を迎えるための露店がたくさん並ぶ。1 年の運勢を占うためのおみくじが神社の売店で売られている。参拝者は、境内に設置された露店で、食事やお土産を楽しむことができる。